

運用指針

第2条①-イ

地権者、関係機関などへの提案及び協議

橋脚配置の変更

(新名神高速道路 ^{タカツキ}高槻JCT ~ ^{ミノオ}箕面IC)

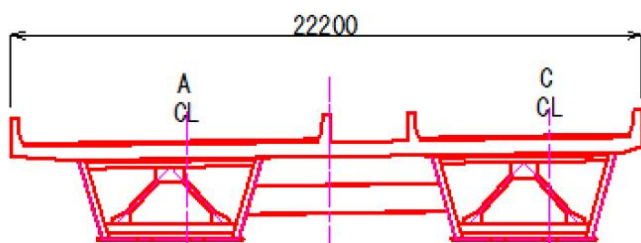
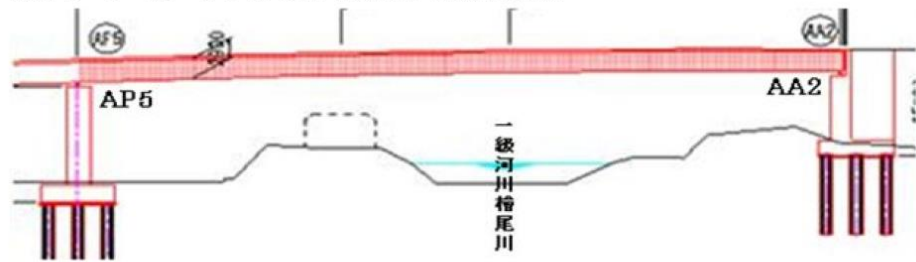
当初計画

ひお

ふしみやなぎたにたかつき

- ・一級河川檜尾川と府道伏見柳谷高槻線を**1径間**
(支間長**98.0m**)の橋梁で横過する計画

橋梁形式：鋼 6 径間連続少数鉸桁・箱桁混合橋

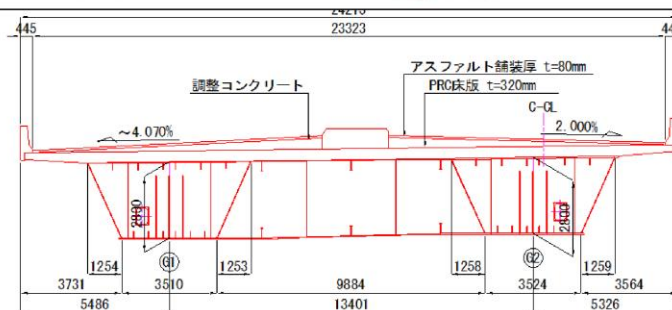
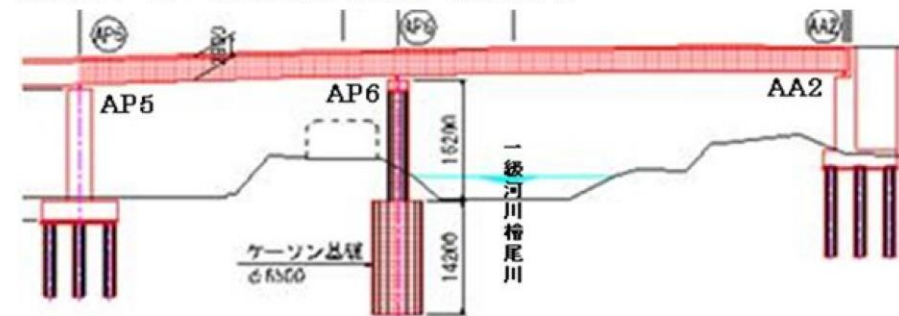


桁高 = 2.8 m
ウェブ厚 = 30 mm
フランジ厚 = 53 mm
鋼重 = 5.4 kN/m

経営努力による変更

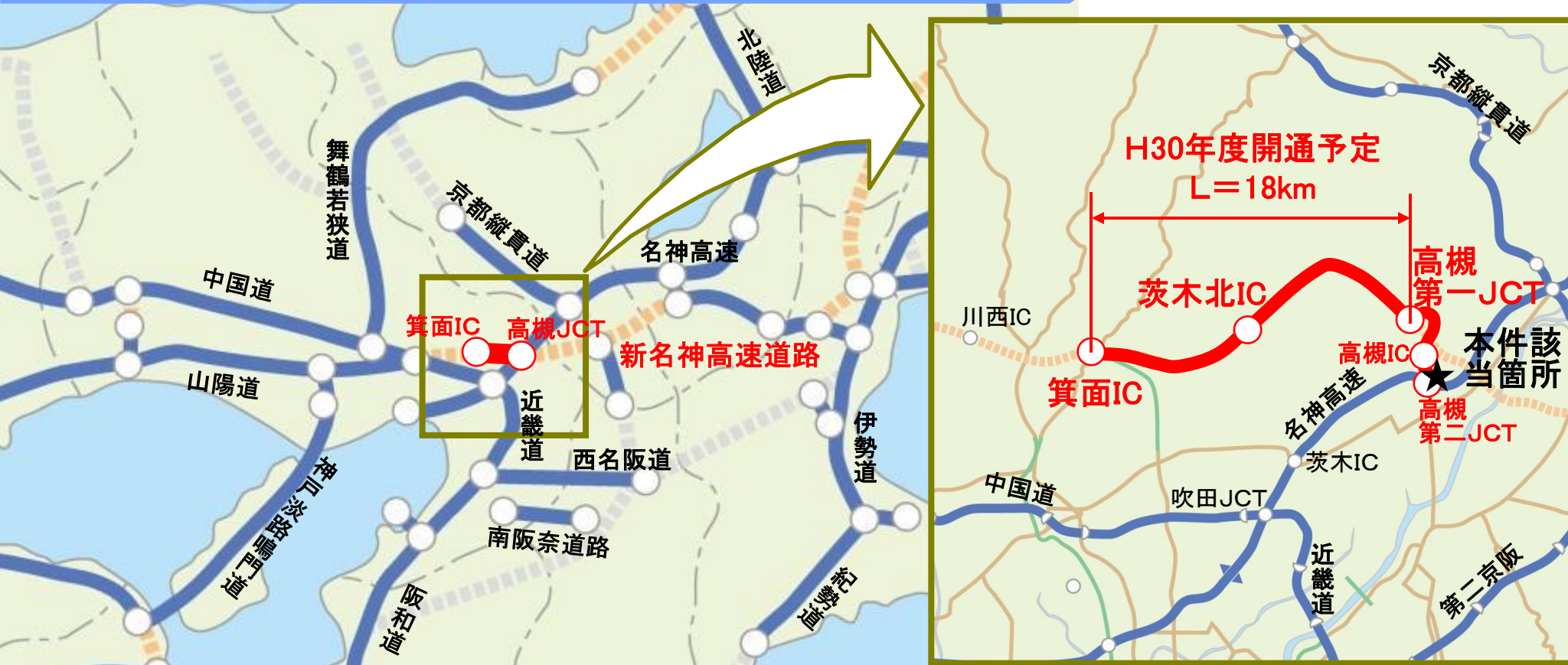
- ・河川管理者との協議において、堤体内への橋脚設置は認められないとの条件提示を受ける
- ・1径間の橋梁で横過した場合、経済性及び構造的に非常に厳しい構造となることが判明
- ・**河川の堤体内に橋脚の設置**を検討し、再協議を実施
- ・橋脚を狭小な堤防法線と府道歩道敷の間に収めることにより、了解を得る

橋梁形式：鋼 7 径間連続少数鉸桁・箱桁混合橋



桁高 = 2.8 m
ウェブ厚 = 24 mm
フランジ厚 = 22 mm
鋼重 = 4.1 kN/m

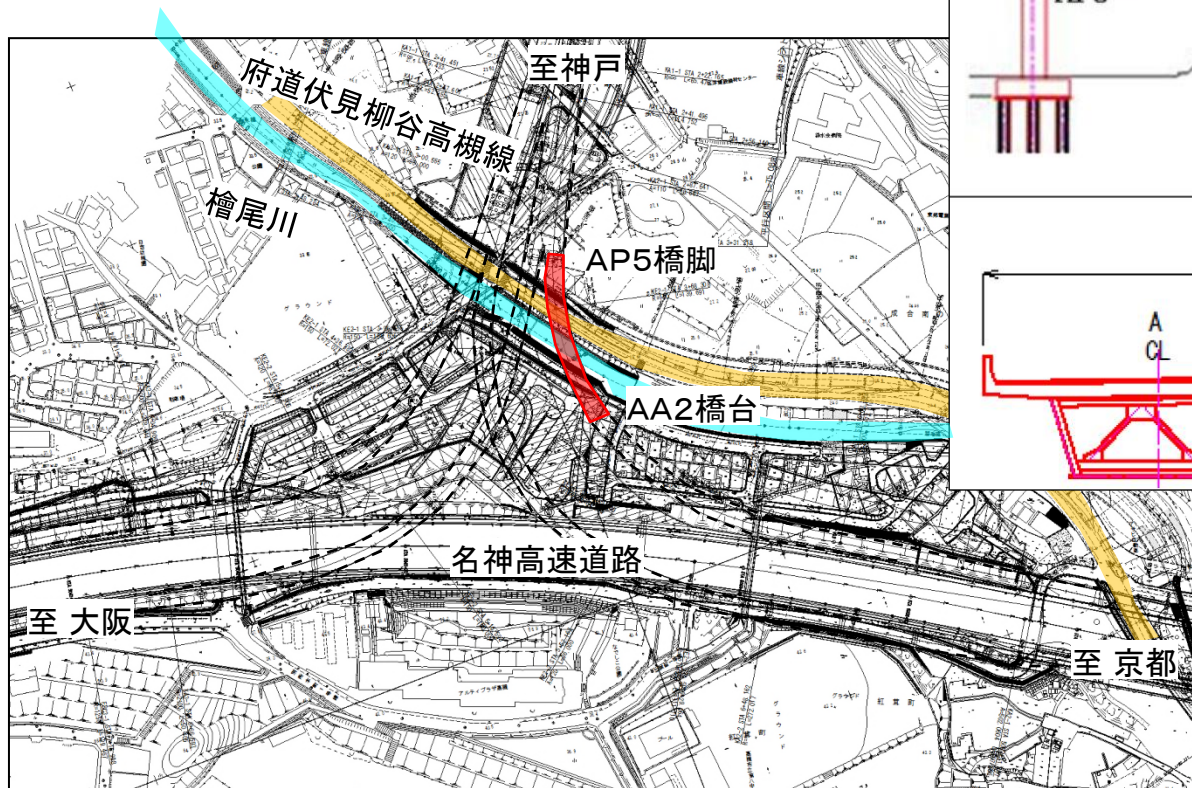
新名神高速道路 高槻JCT～箕面ICの路線概要



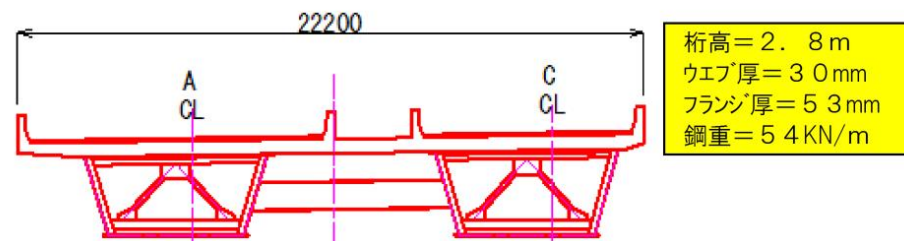
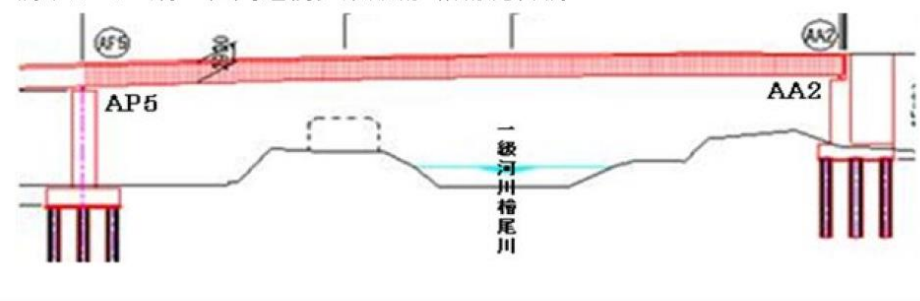
- ・新名神高速道路は、愛知県名古屋市を起点とし三重、滋賀、京都、大阪の各府県を結び兵庫県神戸市に至る延長約174kmの高速道路
- ・このうち高槻第一JCT～神戸JCT間は、名神高速道路と中国自動車道及び山陽自動車道と接続し広域交通を処理、特に名神高速道路及び中国自動車道との適切な交通機能分担を確保することで、名神高速道路等の混雑を解消し、お客さまサービスの向上を図る。また災害や事故等の緊急時や大規模な補修工事による交通規制時には、名神高速道路等と相互に代替機能を発揮して的確に交通処理を行う

高槻第二ジャンクション橋檜尾川横過部の当初計画

- ・檜尾川と府道伏見柳谷高槻線を**1径間(支間長98.0m)**の橋梁で横過する計画

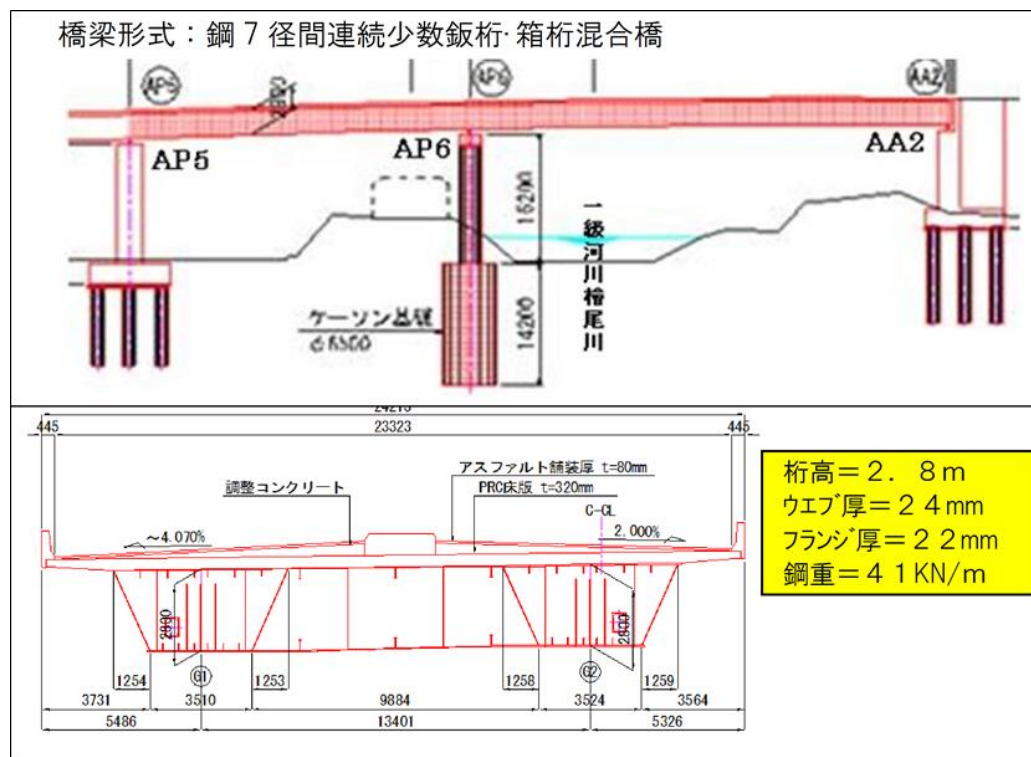
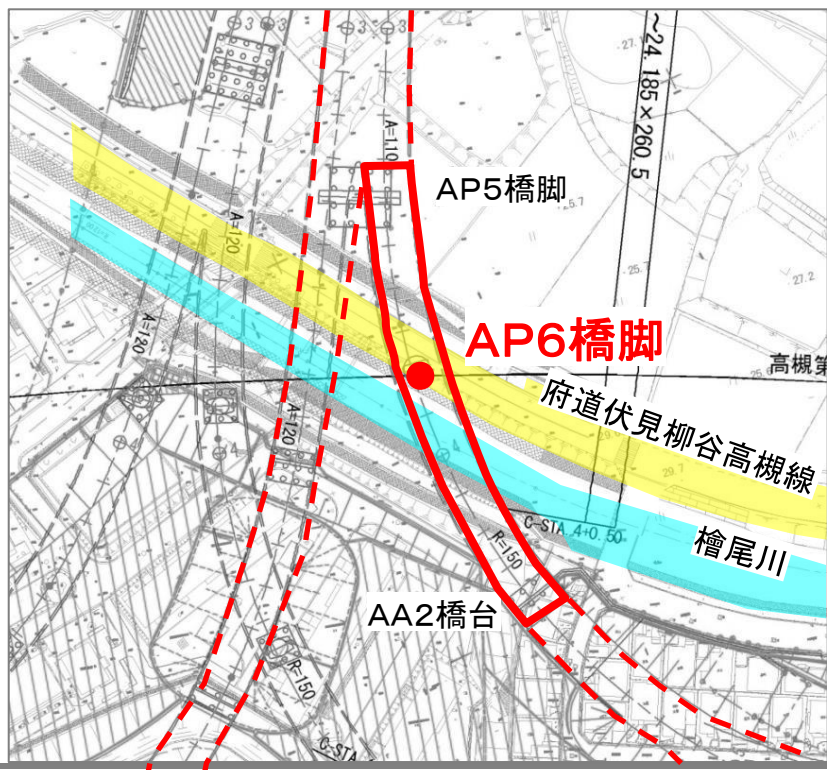


橋梁形式：鋼 6 径間連続少数鈹桁・箱桁混合橋



橋脚配置変更の検討

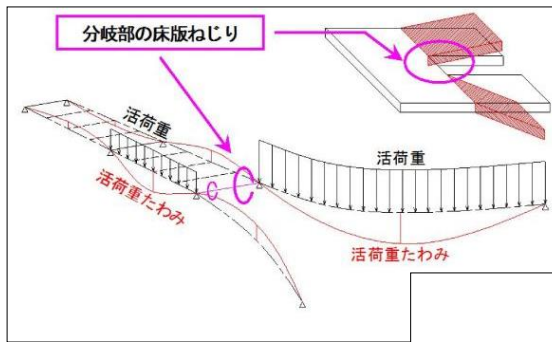
- ・河川管理者(大阪府)との協議において、堤体内への橋脚設置は認められないとの条件提示を受ける
- ・1径間で横過する計画で橋梁形式検討を進めた結果、A・Cランプの橋梁分岐部(AP5)にねじりモーメントが発生し、床版応力が超過する、端支点部(AA2)に負反力が発生するなど、**経済性及び構造的に非常に厳しい構造**となることが判明
- ・**堤体内の橋脚設置について、河川管理者と再協議を実施**



協議に対する取組み

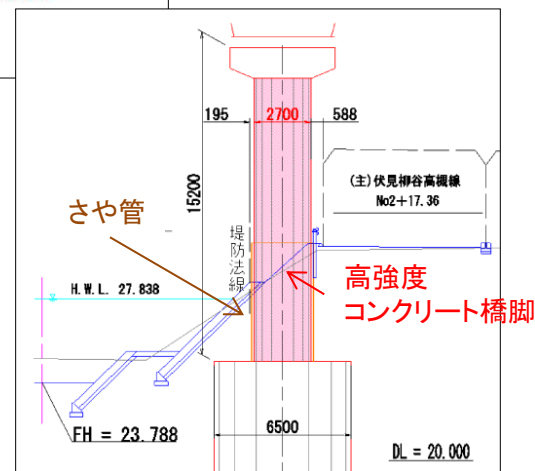
【取組内容】河川管理者との協議を実施

- ・檜尾川と府道伏見柳谷高槻線を1径間で横過した場合、経済性及び構造的に非常に厳しい構造になることを**解析結果・図面等により分かり易く説明**
- ・堤体内への橋脚設置により、堤体に影響を及ぼさない構造とすることを説明(縁切りのためのさや管に鋼構造、躯体に高強度コンクリートを採用し橋脚の断面を縮小)
- ・**他河川における堤体内への橋脚設置状況**を説明
- ・堤体内の橋脚設置について、河川管理者の了解を得る



■ 横梁に発生するねじりモーメントの影響

■ 断面縮小検討後の橋脚形状



【協議経緯】

年月	経緯(協議・現場作業等)	協定・設計
平成7年7月		都市計画決定
平成18年3月	当初計画	協定締結(会社・機構)
平成21年1月	河川協議 堤体内への橋脚設置は不可	
平成21年3月 ～平成22年2月	河川協議(2回) 変更計画について了解を得る	橋梁基本詳細設計(橋脚設置検討)

河川管理者と協議し同意を得て、堤体内に橋脚を設置することは、
会社の主体的な提案及び協議によるものである。

運用指針第2条第1項第1号イに適合

《申請された会社の経営努力》

河川管理者と協議し、堤体内に橋脚を設置することにより
上部工の施工費を縮減

助成金交付における経営努力要件適合性の認定に関する運用指針(抜粋)

第二条 経営努力要件適合性の認定基準

機構は、助成金交付申請をした高速道路会社の主体的かつ積極的な努力による次の各号に掲げる費用の縮減(適正な品質や管理水準を確保したものに限り)について、経営努力要件適合性の認定を行うものとする。

①次に掲げるいずれかにより、道路の計画、設計又は施工方法を変更したことによる費用の縮減。

イ. 地権者、関係機関などへの提案及び協議